

【戦評シート】男子決勝

平成30年 11月18日 (日)	協会名： 秋田県 バスケットボール協会	
場 所： 由利本荘市総合体育館	記入者： 菊地 一成, 工藤 司	
チームA 飯 島 3 4	9 - 7 9 - 8 1 2 - 6 4 - 4	チームB 山 王 2 5

スターター	チームA： # 4, # 5, # 6, # 7, # 8
	チームB： # 4, # 5, # 6, # 7, # 8
ディフェンス (試合開始時)	チームA： <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 ()
	チームB： <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 ()

男子決勝は、全県総体決勝と同じチーム同士の対戦となった。

第1Q, 山王# 4相原がフリースローを2本決めて先制する。飯島は# 7渡部の1対1で同点に追いつく。飯島は# 4永井のジャンプシュートや3P, 山王は# 6戸田の2本のゴール下などで加点するが、両チームとも激しいディフェンスで譲らず、飯島9-7山王で第1Qを終了する。

第2Q, 開始早々飯島は# 8吉田が3Pを決める。しかし、その後の攻撃は単発が続き、点差を離すことはできない。山王は、ターンオーバーが目立ったが、# 4相原がファウルで得た6本のフリースロー、さらにジャンプシュートを決めるなどすべての得点をあげた。飯島18-15山王で前半を終了する。

第3Q, 山王# 8伊藤のゴール下がバスケットカウントとなり、ボーナススローも決め、18-18の同点とする。直後、飯島は# 7渡部のジャンプシュート、# 8吉田の3Pと連続得点をあげ、流れをつかむ。# 7渡部のドライブが決まり、飯島25-19山王となった残り3分58秒、山王は後半1回目のタイムアウトを請求する。その後、山王# 4相原がドライブを決めるが、飯島# 8吉田のジャンプシュート、3Pで加点し、飯島30-21山王で第3Qを終了する。

第4Q, 開始2分以上両チームとも無得点で我慢のバスケットが続いた後、山王# 6戸田がゴール下を決める。飯島は# 7渡部がジャンプシュート、# 6嵯峨が1対1で加点し、この試合ついに11点差がつく。残り1分23秒、山王が最後のタイムアウトを請求するが、飯島は落ち着いてボールをコントロールし、飯島34-25山王で試合終了。両チームとも最後までディフェンスをがんばり続けたナイスゲームは飯島が初優勝を飾って幕を閉じた。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。